

KinutaHandicraft TextBooks

花子ビューアについて



片面印刷対応版

2019.02.
2006.10.

もくじ

もくじ

・ご使用上の注意	3
・冊子の作成方法	3
・画面とその名称	4
・ツールボックスについて	6
・メニューについて	7
・スライドについて	10
・印刷について	12
・キー操作について	16

ご使用上の注意

この内容は、KintaHandicraft(あそ)が花子ビューア1.0をもとに作成したものであり、ジャストシステムさんとは何ら関係はありません。

この内容は、一人でも多くの方が「花子」に親しんで頂きたいと思い作成したものです。

よって、本内容についてのご質問・ご意見は、KinutaHandicraftfにお問い合わせをお願いします。

決して、ジャストシステムさんへのご意見・ご質問はなさいませんようお願い致します。

本内容で欠落している解説については、花子のヘルプや書籍「花子のすべて」または、ジャストシステムさんのWebサイトをご覧ください。

一応、ジャストシステムさんのでデザインを流用した部分がありますので、著作権の主張は難しいとは思いますが、作成者としての立場は放棄しません
本内容は、花子利用者の使いやすさのために作成されたものであり、再販など有料での配布はお断り致します。

無料での配布は可能ですが、その際、KinutaHandicraftを消してはいけません。

冊子の作成方法

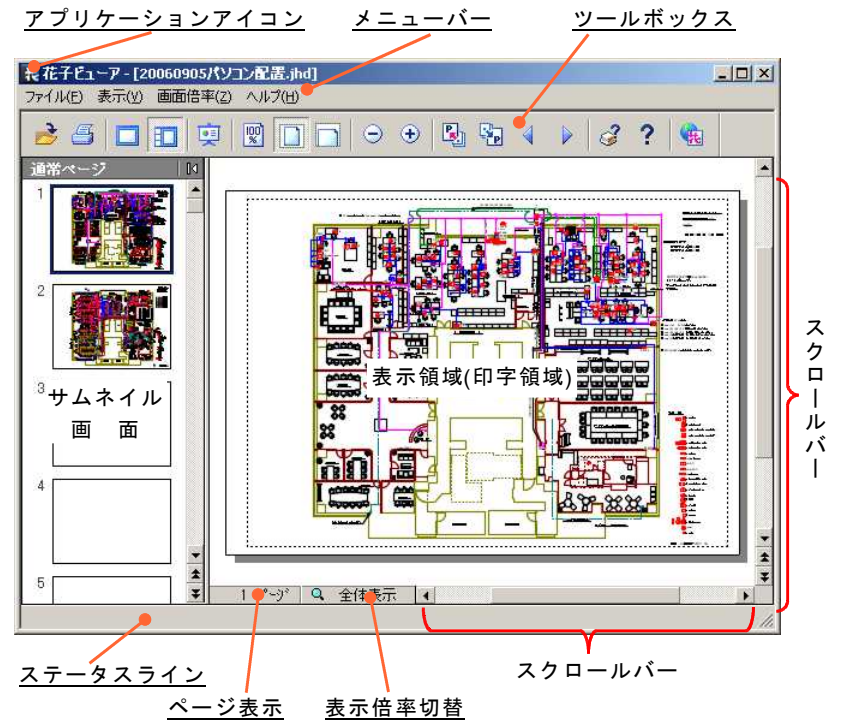
- ①片面印刷します。
- ②A4用紙をA5用紙になるように折ります・
- ③用紙を綴じてできあがりです。

※「花子」は株式会社ジャストシステムの商標登録です。

画面とその名称

花子ビューアを起動するとカタログ画面になります。

画面とその名称は次の通りです。



ご使用上の注意・冊子の作成方法

画面とその名称

・アプリケーションアイコン

アイコンをクリックすることで、ウインドウサイズの変更、花子ビューアの終了ができます。

・メニューバー

ドロップダウンメニューの1階層を表示。例えば、Alt+Fキーを押すことで、ファイル(F)の2階層目のメニューが表示されます。
表示の取り消しは、Escキーを押します。

・ツールボックス

色々な機能をクリックするだけで実行できるアイコンを集めた入れ物。

ツールボックスの左端でドラッグすると、ツールボックスが移動できます。

サムネイル画面

現在表示している図面を構成している各ページの内容を表示しています。各サムネイル画像をクリックすることで、そのページを表示領域に表示します。



の右側でマウスをクリックするとサムネイル画像の表示領域を消せます。サムネイル画面を表示させるには、ウィンドウの左側でマウスポインタが の形になったら、右側にドラッグします。

表示領域 (印字領域)

任意ページの図面を表示するところです。

ステータスライン

選択したコマンドの説明や操作を指示するメッセージを表示します。

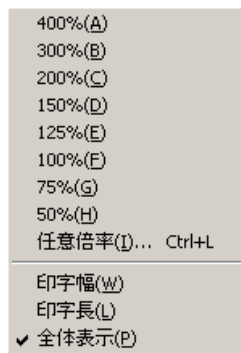
ページ表示

現在表示しているページ数を表示します。

表示するページ変更は、メニューバー、ツールボックス、スクロールバーで行います。

表示倍率切替

表示しているページの現在の倍率を表示しています。クリックすることで、右の図が表示されるので、目的の倍率を選択し、表示倍率を変更します。



スクロールバー

図面の表示領域を左右上下に変えることができます。

また、 で前ページに、 で次ページに表示を切り替えられます。

画面とその名称

ツールボックスについて

ツールボックスについて

花子ビューアのツールボックスにあるアイコンの機能は次の通りです。

- ファイル開く - 新しいウィンドウで図面ファイルを開きます。
- 印刷 - 図面を印刷します。
詳細はメニューバーのファイル(F)→印刷(P)を参照してください。
- 通常表示 - サムネイル画面のない表示になります。
- カタログ表示 - サムネイル画面のある状態での表示になります。
サムネイル画面を消すことができますが、再表示は別途操作が必要になります。操作については画面とその名称を参照してください。
- スライダー - 図面をスライドとして表示します。
詳細は、スライドについてを参照してください。
- 100% - 図面の表示倍率を100%にします。
- 全体表示 - 図面用紙全体が表示されます。
- 印字幅 - 用紙から左右余白(マージン)を除いた幅を最大とする倍率で表示します。
- 小さく - 1回クリックするごとに、25%刻みで縮小表示します。
表示倍率の最小値は10%です。
- 大きく - 1回クリックするごとに、25%刻みで拡大表示します。
表示倍率の最大値は800%です。
- 先頭ページ - 先頭のページ、つまり1ページ目を表示します。
- 最終ページ - 図形が描かれている(いた)最終ページを表示します。
- 前のページ - 1つ前のページを表示します。
- 次のページ - 1つ後のページを表示します。
- キー操作一覧 - ヘルプメニューにある、キー操作一覧を呼び出します。



ヘルプ→ヘルプ→花子ビューアの使い方と同じヘルプを表示します。



花子の紹介→ブラウザを起動して、ジャストシステムさんサイトの花子紹介ページを表示します。

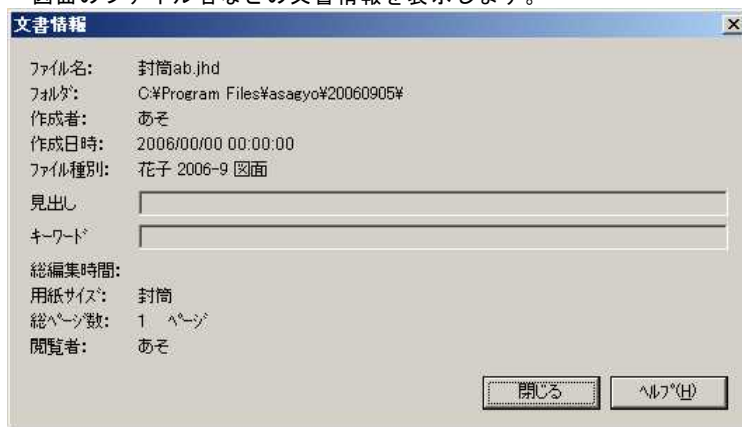
メニューについて

花子ビューアのメニューについての機能は次の通りです。

※キー操作のことは、**キー操作についての項**を参照してください。

※アイコンについては、**ツールボックスについての項**を参照ください。

- ・ファイル(F) キー操作=Alt+F
- ・開く(O) キー操作=Alt+O Ctrl+O アイコンあり。
新しいウインドウを開いて、図面を表示します。
- ・このウインドウで開く(L) キー操作=Alt+F→L Ctrl+L (テンキー不可)
現在開いているウインドウで図面を開きます。
- ・アプリケーションで開く(E) キー操作=Alt+F→E
花子が起動して図面を表示するみたいです。
- ・文書情報(J) キー操作=Alt+F→J
図面のファイル名などの文書情報を表示します。



- ・印刷(P) キー操作=Alt+F→P Ctrl+P アイコンあり。
普通の印刷のほか、拡大縮小印刷、レイアウト印刷などができます。
詳細は印刷についての項を参照してください。

- ・ファイル(F) つづき
- ・花子ビューアの終了(X) キー操作=Alt+F→X Alt+F4
花子ビューアのウインドウを閉じて終了します。
- ・表示(V) キー操作=Alt+V
- ・通常表示(U) キー操作=Alt+V→U アイコンあり。
サムネイル画面がなく、1ページ分の図面を表示します。
- ・カタログ表示(I) キー操作=Alt+V→I Shift+Ctrl+G アイコンあり。
サムネイル画面と1ページ分の図面を表示します。
- ・簡易表示(Y) キー操作=Alt+V→Y
文字は表示せず、文字単位で表示します。
- ・アンチエイリアス表示(A) キー操作=Alt+V→A
がたつきをなめらかな表示にします。
アンチエイリアス表示がONになっていると再表示まで時間がかかります。
- ・スライド(X) キー操作=Alt+V→X Ctrl+X アイコンあり。
図面をページ単位でスライド表示します。
詳細はスライドについての項を参照してください。
- ・マルチモニタ表示(M) キー操作=Alt+V→M
モニタを複数台接続しているとき、スライド表示するモニタを選択できます。
- ・先頭ページ(S) キー操作=Alt+V→S アイコンあり。
先頭のページを表示します。
- ・最終ページ(E) キー操作=Alt+V→E アイコンあり。
最終ページを表示します。
- ・前のページ(B) キー操作=Alt+V→B BackSpace アイコンあり。
1ページ前のページを表示します。
- ・次のページ(N) キー操作=Alt+V→N Space アイコンあり。
次の1ページを表示します。
- ・ページ指定(P) キー操作=Alt+V→P
表示したいページ数を数字で指定します。




ツールボックスについて・メニューについて(ファイル・表示)



メニューについて(ファイル・表示)


- ・画面倍率(Z) キー操作=Alt+Z
- ・大きく(J) キー操作=Alt+Z→J Shift+Ctrl+U アイコンあり。
画面表示倍率を25%大きくします。
- ・小さく(K) キー操作=Alt+Z→K Ctrl+D アイコンあり。
画面表示倍率を25%小さくします。
- ・400%(A) キー操作=Alt+Z→A 画面表示倍率を400%にします。
- ・300%(B) キー操作=Alt+Z→B 画面表示倍率を300%にします。
- ・200%(C) キー操作=Alt+Z→C 画面表示倍率を200%にします。
- ・150%(D) キー操作=Alt+Z→D 画面表示倍率を150%にします。
- ・125%(E) キー操作=Alt+Z→E 画面表示倍率を125%にします。
- ・100%(F) キー操作=Alt+Z→F アイコンあり。
画面表示倍率を100%にします。
- ・75%(G) キー操作=Alt+Z→G 画面表示倍率を75%にします。
- ・50%(H) キー操作=Alt+Z→H 画面表示倍率を50%にします。
- ・任意倍率(I) キー操作=Alt+Z→I Ctrl+L
画面表示倍率を数値で指定します。
- ・印字幅(W) キー操作=Alt+Z→W アイコンあり。
用紙幅から左右の余白を除いた幅の表示倍率で表示します。
- ・印字長(L) キー操作=Alt+Z→L アイコンあり。
用紙長から上下の余白を除いた長さの表示倍率で表示します。
- ・全体表示(P) キー操作=Alt+Z→P
用紙が表示領域に収まる表示倍率で表示します。
- ・ヘルプ(H) キー操作=Alt+H
- ・花子ビューアの使い方(H) キー操作=Alt+H→H アイコンあり。
花子ビューアのヘルプを表示します。
- ・キー操作一覧(K) キー操作=Alt+H→K アイコンあり。
花子ビューアで使えるショートカットキーなどの一覧を表示します。
- ・最新版へのアップデート(D) キー操作=Alt+H→D
Webで公開されているバージョンをチェックし、最新であれば、アップデートできます。
- ・花子の紹介(I) キー操作=Alt+H→I アイコンあり。
Webサイトの花子の紹介wへアクセスします。
- ・バージョン情報(A) キー操作=Alt+H→A 現在のバージョンを表示します。





メニューについて(画面倍率・ヘルプ)

スライドについて












- ・スライドの開始
ショートカットキーCtrl+Xの操作をするか、スライドのアイコンをクリックするか、メニューの表示(V)→スライド(X)を選択します。
- ・スライドの終了
ESCを押すか、マウスポインタが  のとき、右クリックして、ショートカットメニューを表示し、スライドの終了(X)を選択します。
- ・スライドのページ変更
次のページを表示する場合、Spaceキーを押します。
前ページを表示する場合、BackSpaceキーを押します。
- ・標準のマウスポインタについて
標準のマウスポインタは、  ですが、クリック(ドラッグ)すると  になります。

右クリックするとショートカットメニューが表示されます。
- ・コントロールについて
画面左下にマウスポインタを近づけると、コントロールが表示されます。

- ・  をクリックするとショートカットメニュー(左)が表示されます。

スライド終了(X)	Esc
先頭ページ(S)	
最終ページ(E)	
前のページ(B)	Bs
次のページ(N)	Space
ページの指定(P)...	
ポインタ(E)	
ズーム・パン(Z)	
マーカー入力(M)	
マーカー消去(C)	
マーカーの太さ(W)	▶
マーカーの色(G)	▶
マーカー全削除(D)	
スライド開始時の表示倍率に戻す(H)	
- ・  をクリックするとポインタ～マーカー消去までのショートカットメニューが表示されます。

ポインタ(E)
ズーム・パン(Z)
マーカー入力(M)
マーカー消去(C)
- ・ショートカットメニューからズーム・パンを選ぶと、コントロールのアイコンが  →  に変わり、マウスポインタは  になり、クリックで拡大、右クリックでマウスポインタが  に変わり、縮小になります。

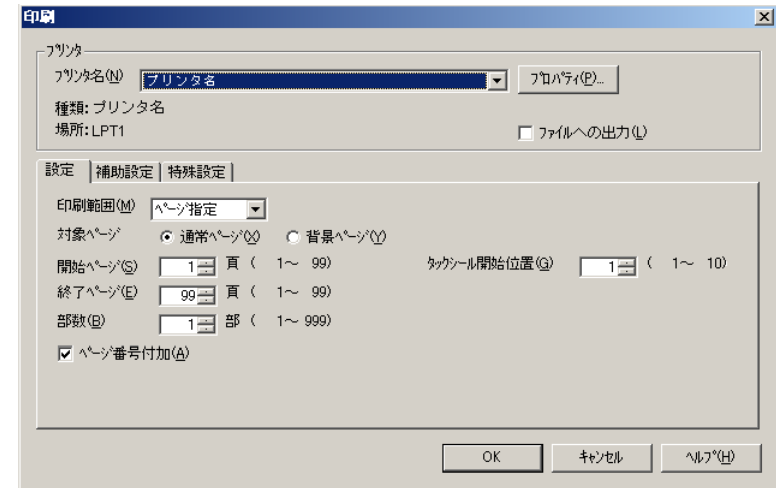
スライドについて

- ・ショートカットメニューからマーカ・入力を選ぶと、コントロールのアイコンが  →  に変わり、マウスポインタが  になり、ドラッグすると、マーカの入力になります(線が引けます)。
- ・ショートカットメニューからマーカ消去を選ぶと、コントロールのアイコンが  →  に変わり、マウスポインタが  になります。消去できるマーカラインの上にマウスポインタが載ると、ポインタが  に変わりますので、クリックしてマーカラインを消去します。
- ・マウスポインタを  にもどすには、ショートカットメニューのポインタを選びます。コントロールのアイコンも  になります。
- ・コントロールのアイコン  が次のページの表示で、BS (BackSpace) キーを押すのと同じ機能です。
- ・コントロールのアイコン  が前ページ表示で、Spaceキーと同じ機能です。

スライドについて

印刷について

花子系の印刷では、表示されている図形や文字が印刷対象となります。ファイル→印刷を選ぶと、印刷設定ダイアログが開きます。特に設定が必要ない場合は、OKボタンをクリックして、印刷を実行します。ここでは、印刷設定ダイアログの設定タブ・補助設定タブ・特殊設定タブについて解説します。



印刷について (設定タブ)

- ・設定タブ
 - ・印刷範囲 印刷する範囲を選択します。ページ指定かカレントページ(現在表示されているページだけ)の選択ができます。タック用紙サイズで作成されている場合は選択できません。
 - ・対象ページ 印刷するページして、通常ページ(通常+背景ページ)にするか背景ページ(背景ページだけ)にするかを選択できます。
 - ・開始ページ/終了ページ 何ページから何ページまで印刷するかを設定します。終了ページが図面のページ数より大きい数値の場合、図面の最終ページまで印刷されます。印刷範囲でページ指定を選んでいるとき、数値入力できます。
 - ・部数 印刷する部数を設定します。
 - ・ページ番号付加 ページ番号を付けるか付けないかを選択できます。花子の図面スタイルでページ番号を付けないに設定した場合、ページ番号付加の操作はできません。

- ・ 設定タブ(続き)
- ・ タックシール開始位置 タックシール用紙のどのシールから印刷するかを数値で設定します。
花子の図面スタイルでタック用紙を選択して保存した場合に設定できます。
※タックシール開始位置=シールの位置の数値は左上が1で、1の右側にシールが2なり、右方向に、次にすぐ下の左端から順番に番号が大きくなります。
- ・ 補助設定タブ
 - ・ 奇数・偶数印刷 奇数ページだけの印刷、偶数ページだけの印刷をしたいとき操作します。画面で表示されるページ数が基本になります。
両面印刷の時便利です。
 - ・ 逆順印刷 チェックマークを付けると、図面を最終ページから順番に印刷します。設定シートの印刷範囲がカレントのページのときチェックマーク操作ができません。花子で図面スタイルがタック用紙サイズで保存した場合、チェックマークの操作はできません。
 - ・ 白黒2値で出力 チェックマークを付けると、白色以外の色を黒色で印刷します。白黒プリンタで見にくく、薄グレー色で印刷される場合有効です。
 - ・ 補助線を印刷する チェックマークを付けると、表示されている補助線も図形と一緒に印刷されます。補助線の印刷範囲は余白(マージン)を除く、印字範囲内です。
 - ・ 文字をPDFに適した形式で出力する チェックマークを付けると、文字飾りのない文字データとして出力されます。
 - ・ アンチエイリアスで印刷する チェックマークを付けると透明度を設定した図形を印刷できます。
表示→アンチエイリアスで表示する が選択されていない場合、や花子→図形スタイルで塗りつぶしパターン選択を固定の設定で保存しているとき、チェックマーク操作ができません。
 - ・ ポストスクリプトプリンタ
 - ・ ・ GDIで出力 普通はここを選択しておきます。
GDIでPDFファイルした場合、Illustratorで読み込むと、図形は短い線分の集まりとなりますが、文字はハッキリ認識されます。
 - ・ ・ ・ ホストスクリプトコードで出力 レベル2以上のポストスクリプトプリンタで印刷する場合、選択します

印刷について(設定タブ・補助設定タブ)

- ・ 補助設定タブ(続き)
 - ・ ・ ・ PDFに適した形式で出力 PDFファイルに適した形式で出力できます。
PDFファイルをIllustratorで読み込んだ場合、図形は図形としてきちんと認識されますが、文字の認識率が落ち、文字の欠落があります。
 - ・ ・ グラデーション出力方法
 - ・ ・ ・ ベクトル こちらがデフォルトです。
 - ・ ・ ・ イメージ グラデーションが正しく印刷されなかったり、印刷時間がかかる場合、こちらを選択します。
- ・ 特殊設定タブ
 - ・ ・ 特殊 通常とは違う印刷方法を選択できます。
 - ・ ・ ・ しない 通常の印刷をします。
 - ・ ・ ・ 拡大縮小 図面を拡大縮小して印刷する場合選択します。
出力用紙サイズ・拡大縮小の詳細設定で倍率を決めます。
 - ・ ・ ・ レイアウト印刷 1枚の用紙に複数ページを印刷したり、プレーンごとの印刷ができます。
 - ・ ・ 編集用紙 花子保存時に図面タイルで設定していた用紙サイズを表示します。
 - ・ ・ 出力用紙 印刷に使う用紙を選びます。
 - ・ ・ 拡大縮小 拡大縮小印刷する場合の倍率を設定します。
 - ・ ・ ・ 出力用紙サイズに合わせる 編集用紙サイズ/出力用紙サイズの比で拡大縮小印刷ができます。
 - ・ ・ ・ 任意倍率 拡大縮小率を数値で指定したいとき設定します。
 - ・ ・ レイアウト レイアウト印刷をするときの設定をします。
 - ・ ・ ・ 横方向ページ数/縦方向ページ数 横方向・縦方向に何ページ並べて配置するかを設定します。**レイアウトマージンは自動設定されます。**
 - ・ ・ ・ 印刷対象 ページを一覧で印刷するか、プレーンを一覧で印刷するかを選択します。
 - ・ ・ ・ 用紙線を印刷する 用紙サイズの枠線を印刷したいとき、チェックマークを付けます。実線で印刷されます。
 - ・ ・ ・ マージン線を印刷する 余白と印字領域の境界枠線を印刷したいとき、チェックマークを付けます。点線で印刷されます。
 - ・ ・ ・ プレーン文字を印刷する プレーン番号を印刷するとき、チェックマークを付けます。

印刷について(補助設定タブ・特殊設定タブ)

- ・ 特殊設定タブ(続き)
- ・ ・ レイアウト
- ・ ・ ・ 詳細ボタン
- ・ ・ ・ ・ 編集用紙 図面で設定している用紙が表示されます。
- ・ ・ ・ ・ 出力用紙 印刷に使用する用紙が表示されます。
- ・ ・ ・ ・ 横方向ページ数/縦方向ページ数 横方向・縦方向に配置するページ数を設定します。
- ・ ・ ・ ・ レイアウトマージン 出力用紙の上下左右に取る余白を設定します。
- ・ ・ ・ ・ ビジュアルガイダンス 出力用紙に印刷される各ページの配置やマージンを表示します。

印刷について(特殊設定タブ)

キー操作について

- ・ キー操作の表記について
- ・ ・ Atl+A Altキーを押したままで、Aキーを押す。
- ・ ・ Alt+A→V Altキーを押したままでAキーを押し、押しているキーがない状態で、Vキーを押す。
- ・ ・ Shift+Ctr+C ShiftキーとCtrlキーを押したままで、Cキーを押す。
- ・ ショートカットキーなど
- ・ ・ 基本操作
- ・ ・ ・ シュートカットメニューを表示する Shift+F10
- ・ ・ ・ 花子ビューアの終了 Alt+F4
- ・ ・ ・ Windowsのスタートメニューを表示 Ctrl+Esc / Shift+Ctrl+Esc
- ・ ・ ・ アプリケーションアイコンをクリックしたときに表示されるメニューを表示する Alt+Space
- ・ ・ ・ 別のアプリケーションウィンドウをアクティブにする Alt+Esc / Alt+Tab
- ・ ・ ファイル・印刷関連
- ・ ・ ・ 開く Ctrl+O(ら)
- ・ ・ ・ このウィンドウで開く Ctrl+I(ぬ) (テンキー不可)
- ・ ・ ・ 印刷 Ctrl+P(せ)
- ・ ・ 画面表示
- ・ ・ ・ 簡易表示 Shift+Ctrl+G(き)
- ・ ・ ・ 画面表示倍率-大きく Shift+Ctrl+U(な)
- ・ ・ ・ 画面表示倍率-小さく Shift+Ctrl+D(し)
- ・ ・ ・ 画面表示倍率-任意表示 Ctrl+L(り)
- ・ ・ ・ スライド表示 Ctrl+X(さ)
- ・ ・ ページ切り替え
- ・ ・ ・ 前ページへ Backspace/PageUp/Ctrl+PageUp
- ・ ・ ・ 次ページへ Space/PageDown/Ctrl+PageDown

キー操作について

キー操作について

・画面スクロール	
・上へ	↑
・下へ	↓
・左へ	←
・右へ	→
・用紙左上を画面左上に合わせる	Home / Ctrl+Home
・用紙右下を画面右下に合わせる	End / Ctrl+End
・スライド画面	
・スライド終了	Esc
・次のページへ	Space/PageDown/Ctrl+PageDown
・前のページへ	Backspace/Shift+Space/PageUp/ Ctrl+PageUp

キー操作について